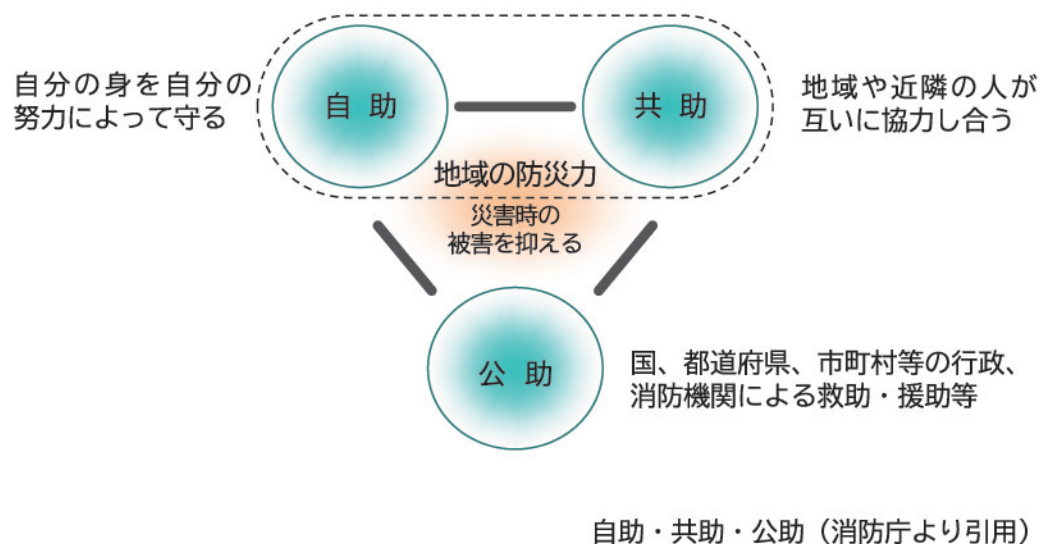


自主防災について

被害の拡大を防ぐためには、国や県、市の対応（**公助**）だけでは限界があります。自分の身を、自分の努力により守る（**自助**）とともに、地域や近隣の人々が互いに協力し合いながら防災活動に組織的に取り組むこと（**共助**）が必要です。



自主防災組織は、共助の要で、「自分たちのまちは自分たちで守る」ために活動を行っています。災害対応では、普段からのコミュニケーションが非常に重要なので、普段から自主防災組織の活動に参加しましょう。



ペットの同行避難

災害時は人間だけではなく、家族の一員であるペットの避難も考える必要があります。様々な人が共同生活を行う指定避難所では、アレルギーを持っている人への配慮も必要になります。そのため、**ペットと一緒に指定避難所に同行避難する場合においても、避難所建物内の避難者スペースで飼い主と一緒に過ごすことは原則できません。**

同行避難するときは

- ペットはリードにつなぐかゲージに入れる
- 備蓄品（ペット用の食事など）を持参する
- ペットの飼い主がわかるように表示する

日頃から備えておくこと

- ケージやキャリーバッグに入ることを嫌がらないように日頃から慣らす
- 決められた場所で排泄ができるようにしつけを行う
- ワクチン接種、寄生虫予防を行う

